

## 第3回嬉野市教育委員会議（定例6月）

平成30年6月22日（金）10:00～11:50

嬉野市中央公民館 第2研修室

### 1 開会

AIの導入など社会の変化が激しい。スマホで社会が繋がっていることなどが子どもたちの将来に影響があるのではないかと懸念している。将来消滅する職種と簡単には消滅しない業種なども出てくると思われる。逆に新しく誕生する職種も出てくるのではないかと。我々はそういった目線を持つておく必要がある。また、子どもたちの人生観が私たちと決定的に違うものを持つのではないかと。我々は横とつながりの中で共通理解を持ちながら感覚を学んできたが、子どもたちはネット社会の中で個々に過ごしている。21世紀は成熟社会とも言われ、その中で生きる子どもたちが価値ある人生を過ごすために学校がどのような力をつけてやるべきかを考える必要があると感じている。

### 2 会議録署名委員 ○○委員、○○委員

### 3 議題

#### （1）報告

#### ①6月定例議会について

- （教育長）
- ・今回7議員から教育関連の一般質問があった。森田議員からプールの管理についての質問があり、学校にも確認した内容で答弁をしている。プールについてはろ過機の交換時期が来ているものが多くあり交換には高額の費用が掛かる。塩田にはスイミングスクールがあるのでこれらと提携して塩田の3小学校などは利用できないかと考えている。伊万里市がそのような手法を取っているといった話を森田議員とは話している。
  - ・諸井議員からは学校のトイレについての質問があり、4K(臭い・汚い・暗い・怖い)について、洋式化について、洗浄機能についてなどがあったが議員自身で学校を訪問してトイレを見て回っており、どこも非常にきれいであったとの話をされた。体育館が避難所となった場合の配慮として、また教職員用のトイレへの要望として高機能トイレの取り入れを言われた。
  - ・トイレについては観光地に関しても聞かれており市長部局が答えた。これに関して塩田津には新たに設置することを検討している。
  - ・芦塚議員からは歴史民俗資料館の活用状況について質問があった。今年度は北部九州の水害等の影響もあり来館者が減っているが、ツイッターの本格始動し常連の方の閲覧が増加したことを話している。専門の学芸員が各種展示会を実施している

ことを紹介している。学芸員の必要性についての質問に対しては、専門の学芸員や調査員を設けることが理想であることを強く答弁した。登録文化財については大草野のウバメガシや不動山の版木が追加されている。観光政策の質問の中で伝建地区の駐車場として大型バスも停められる場所を確保してはどうかとの話があった。

・山下議員からは学校統廃合についての質問があったが地域コミュニティとの関連もあり今の体制を残す旨を答弁している。学校給食センター統合については出来れば新築移転を理想とする旨を答弁している。

・梶原議員からは自転車通学者へのヘルメット購入補助についてきかれたが学校によって対象がまちまちでもあるため保護者負担としたいと答えた。不登校と起立性調整障害についての質問があり、不登校の状況とその中に起立性調整障害の子どもも含まれていることを答えている。

・諸上議員からは学校の防犯体制について質問があり、地域コミュニティとの連携や防犯に関する研修会への参加について答弁した。

・宮崎良平議員からの部活動についての質問は答弁書のように答えている。また外部指導者については学校に希望調査を行ったが今のところ希望はない旨を答えた。

(〇〇委員) ・プールの外部施設活用はよい考えと思う。学校プールは水の入れ替えは行っているのか。

(学校教育課長) ・基本的に総入れ替えをすることはしない。ろ過機を通してながら循環させながら自然減の分を給水している。

(〇〇委員) ・管理はされていても屋外プールであるため衛生面が気になっている。スイミングプールの活用はぜひ実現に向けて進めてほしい。

・トイレについては掃除も行き届いてきれいであるが、独特のにおいがあるのが気になる。また洋式化についても進めていただきたい。

(教育長) ・洋式化については進めていく必要はあるが、和式と選べるようにしておく必要があると思っている。洋式トイレについて塩田中と大草野小でアンケートを行った。大草野小は洋式トイレを使うかどうかとの質問に「使う」が 71%、洗浄機付き便座が必要かどうかとの質問に 25%が「必要」、使うかどうかについて 24.2%が「使う」と回答している。塩田中では洋式トイレを使うが 77.3%、洗浄機付き便座の必要性は 20.4%、使うかは 27.8%が「使う」と回答している。

## ②社会教育行事について

(文化スポーツ振興課長) ・第 1 第 3 水曜日に英会話教室。6 月 11 日かがやき大学、23 日文化講演会、7 月 3 日心肺蘇生講習会を実施。7 月 7 日子ども会で地引き綱体験を実施する。すでに 40 人程度申し込みがあっている。7 月 10 日のかがやき大学は永田委員に講師を依頼している。

### ③不登校の状況について

(事務局) ・中学校は30日以上欠席した生徒は4人ではほぼ全欠であるがこのうち2人は適応指導教室へ数日ではあるが出てきている。小学校は30日未満の欠席者が4月の7人から5月は8人になっているがこれは4年生男子が登校しぶりがあるもの。全体で見ると大きな変化はないが増加傾向ではある。

### ④いじめの状況について

(事務局) ・中学校で覚知後ほどなく認知したとの連絡があった。5月中旬ごろからのいじめで加害者、被害者とも1年生男子である。教室や廊下で押されたりつねられたりしたとのことが家庭訪問の中で保護者から話があり、すぐに学校が対応したもの。

### ⑤教職員の時間外勤務状況について

(学校教育課 校長) ・5月に入り管理職の時間外勤務は減ってはきたが教頭はあいかわらず長い。教諭講師は中学校が80時間を超えておりかなりひどい状況である。100時間を超えた者が塩田中で8人、嬉野中で9人おり、休日の日の部活動指導でかなり時間が増えている。7月の中体連を控えておりなかなか時間外勤務を抑えなさいとの指導もしにくい時期ではある。

### ⑥予算の決定について

(教育部長) ・前回の定例教育委員会で説明した補正予算のうち、子ども学校塾の予算は満額、校長先生の知恵袋事業は200万円などが決定した。農林課予算のうまかもん給食については29年度は主食の米も補助対象となり給食費を減額したが30年度はなぜなのかとの質問が出た。市長の答弁としては他の方法で負担減することを検討するとのことであった。辞書引き学習についてまだ予算化されていないが効果のある事業であるため継続してほしいとの議員からの意見があり、市長の答弁としては研究するとのことであった。

(〇〇委員) ・辞書引き学習の内容はどのようなものか。

(教育長) ・新3年生に年度当初に国語辞書と付箋紙を支給している。全員が同じ辞書なので指導がしやすく学力にも効果が表れている。

(文化スポーツ推進課長) ・社会教育関連予算については要求どおりに予算化された。伝承芸能予算については吉田コミュニティに委託事業として実施することとなる。夢スポーツ支援事業は市内全小学校の5年生を対象に実施することになる。スポーツライフ推進事業は子ども向けの教室や高齢者向け教室の開催を予定している。

### ⑦ブロック塀に係る新聞記事について

(学校教育課) ・新聞記事の内容では嬉野市のブロック塀が危ないのではないかと思われたか

長) もしれないが、調査確認が出来ている。

### ⑧塩田中 50 周年記念式典について

(学校教育課 長) ・12 月 16 日に塩田中学校 50 周年の記念式典が開催される。P T A 等が企画して実施されるものである。

## (2) 協議

### ①嬉野市教育委員会評価について

(教育長) ・7 月 5 日に評価委員会を開催予定である。その後は 12 月と 2 月にしたい。嬉野市の教育については示しているとおりであり、これから抽出した内容を「嬉野っ子ワクワクデザイン 2018」「嬉野市民ワクワクデザイン 2018」として作成している。評価委員には評価シートを作成したものを見てもらうことになるが評価項目を昨年度より変えているので協議をお願いしたい。

・教育委員会の活動状況評価シートは定例会議の公開性の拡大と充実の項目については昨年は傍聴に関する内容をひとまとめに上げていたが今回は市長部局職員と教職員とを分けてあげている。社会教育委員の傍聴を加えている。教育委員への迅速な教育情報の提供や会議の招集の項目については会議と確実に実施し議事録を作成公表することを明記した。教育委員としての役割について大きく変わったものは教育長や事務局のチェック機能を持たなくてはならない旨を明記している。また教育委員たちに地域の抱える課題の把握に努め民意を反映した教育行政の一翼を担ってもらうことを追加している。(5) では子ども教育委員会を開催することを入れている。

(学校教育課 長) ・学校教育分野の評価シートの説明。具体的活動にたくましい心身の育成事業を入れている。確かな学力の育成事業は辞書引き学習を外して N I E 実践校の項目を入れている。心の教育の項目は嬉野学の説明を外し、チャオシルを活用する旨を加えた。たくましい心身の育成事業は全国調査に基づく体力向上の実践や栄養教諭と連携した食育、不登校児童生徒への取り組みを強化したい。特学についてはユニバーサルデザインを踏まえた教育環境づくりや通級指導教室の指導者の養成を図りたい。校長先生の知恵袋事業は校長先生の独自性を加えてもらうようにしたい。ろくさんプランは新たなスリーステップに取り組むことを入れている。

(事務局) ・社会教育分野の図書館サービスについては巡回図書の中で学校巡回においては学校の司書とも連携しながら実施することとしたい。読書活動推進月間である 10 月を積極的に読書活動をする環境づくりを進めたい。読み聞かせやブックスタートについては子育て支援課などとの連携を計画している。

(教育部長) ・文化財の保存と活用については内容は変わっていないが強調すべきことを訴

えるために表現を変えている。情報収集と調査に努め、市指定無形民俗文化財の保存と後継者の育成を行いたい。伝建地区の修景や保全活用、資料館での展示の入れ替えなど郷土学習の場の提供などを明記している。

(文化スポーツ振興課長) ・文化の振興については世代間交流で文化振興の継承したい旨を追加している。リバティの指定管理については内容を煮詰めてから進めることとし今回は削除している。次世代を担う青少年育成については地域全体で子どもたちとのかかわりを持つことを追加している。これについては3公民館長がラジオ体操の実施などを計画している。生涯学習のまちづくり推進については新たなサークル内容の提供と多くの市民が参加できるような機会を設けることを追加している。スポーツのまちづくり推進についてはスポーツライフ事業を見込んだ内容を追加している。また観光課など各課と横断的に連携した事業が出来ないか検討中である。

## ②教育委員会評価委員について

(教育長) ・新しい方が2名入られることになるが、いずれも快くお引き受けいただいている。

## (3) 行事予定等

- ・6月23日(土)～27日(水) ESD日米教員交流
- ・6月26日(火) 嬉野市教育委員会学校訪問 大野原小中
- ・7月2日(月) 平成30年度佐賀県市町教育委員会連合会定期総会
- ・7月4日(水) 嬉野市教育委員会学校訪問 吉田中
- ・7月5日(木) 嬉野市教育委員会評価委員会
- ・7月5日(木) 校長先生の知恵袋事業プレゼンテーション
- ・7月21日(土)～22日(日) 中体連
- ・7月24日(火) 教育の日 市内教職員研修
  
- ・8月7日(火) 10時～ 次回教育委員会

## 4 閉会

会議録署名委員

---

---